

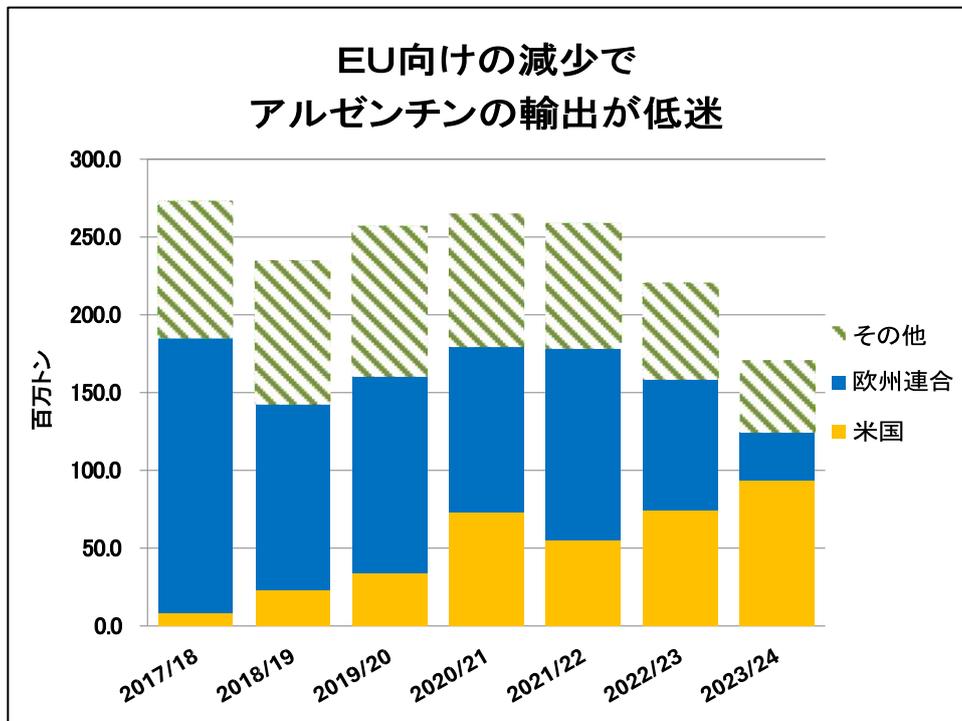
世界の柑橘類事情と市場動向

米農務省海外農業局 2025年1月30日

アルゼンチンのレモン/ライム輸出は減少が続く

アルゼンチンの2024/25年度のレモン/ライムの生産量は、開花中の好ましくない降雨が果実の品質に影響を与えると予想されるため、7万トン減の140万トンと予測される。アルゼンチンは、レモン/ライムの生産国及び輸出国として、世界第4位である。過去4年間、悪天候が収穫量や果実の品質及びサイズに影響を与え、2024/25年度には収穫面積が前年の4万5千ヘクタールから4万1千ヘクタールに減少したことにより、輸出は減少傾向にある。

2024/25年度の生鮮レモン/ライムの輸出量は16万5千トンと予測される。アルゼンチンが2017/18年度に米国市場へのアクセスを取り戻した後、米国はレモン/ライムの最大の輸出先である。アルゼンチンは、過去4年間、メキシコに次いで、米国にとって2番目に大きな供給国であった。欧州連合(EU)は現在、アルゼンチンにとって2番目に大きな市場である。南アフリカは、過去5年間にわたりEUへの最大の供給国であるため、EUにおけるアルゼンチンの主要な競争相手となっている。



1ヘクタール当たりの果樹本数は、過去4年間減少傾向にある。一部の生産者は、アボカド、サトウキビ、穀物等の商品作物を含むように品目を多様化している。栽培面積の減少は、人件費、光熱費、内陸・海上輸送費等の生産コストの増加やコンテナ不足による収益性の低下に帰することができる。ただし、一部の大規模な生産者は収量を高めるため、生産性の低い果樹を積極的に改植し、改良品種に投資している。アルゼンチンのレモン/ライムは、主に北西部のトゥクマン、サルタ、フワイの各州で栽培されている。

2024/2025年度の国内消費量は、生産量の減少により、12万6千トンに減少すると予想される。レモン/ライムは、そのビタミンC含有量によって高く評価されている。

<レモン/ライム>

世界の2024/25年度の世界生産量は、悪天候と低収量の結果としてEUとトルコでの生産が減少したため、65万1千トン減の1,020万トンと予測される。出荷量の減少に伴い消費量は減少すると予測されるが、南アフリカで生産量の増加と記録的な輸出量が見込まれることから、輸出量は増加が予想される。

トルコの生産量は、開花期の好ましくない高温により収量が低下するため、30%以上の減となる160万トンと予測される。出荷量の減少に伴い、消費量と輸出量は減少すると予測される。

南アフリカ生産量は、好天に恵まれ7%増の78万トンと予測される。出荷量の増加に伴い、記録的な輸出が見込まれる。EUは引き続き輸出量の3分の1以上を占めると予想される。

メキシコ生産量は、開花期と着果期の好天により、8%増の350万トンと予測される。供給量の増加に伴い、消費量と輸出量が増加する。米国は引き続き、輸出量の90%以上を占める最大の市場であると予想される。

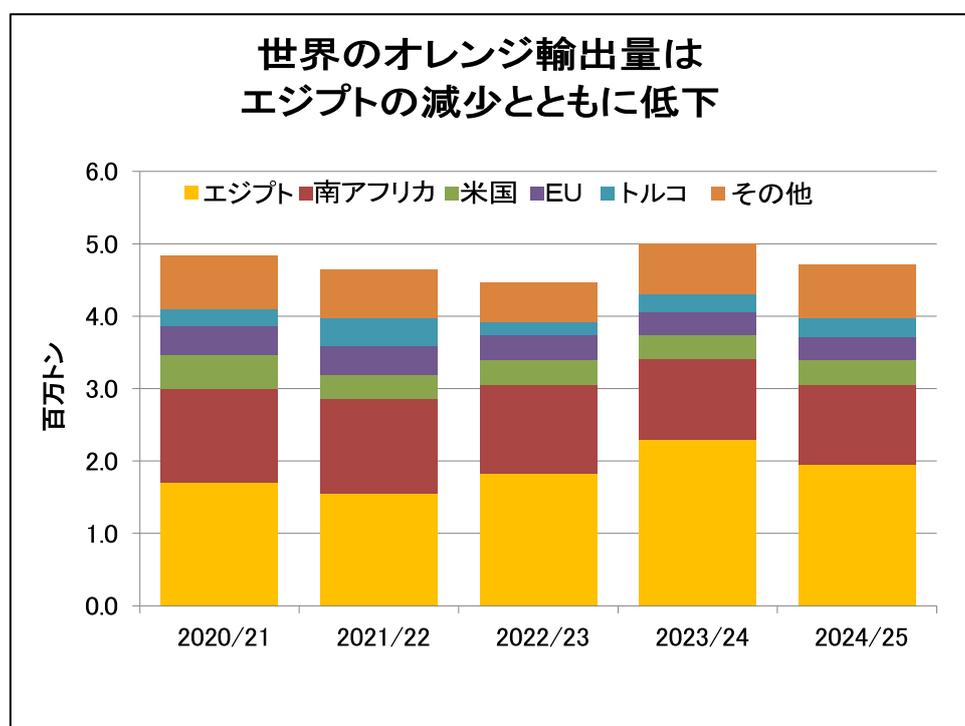
EU生産量は、スペインでの収量低下により生産量が平均に近い水準に戻ると予想されるため、14%減の150万トンと予測される。生産量の減少に伴い、消費量と加工仕向量は減少する。輸出量は横ばいで、輸入量は増加する。

米国の生産量は、カリフォルニア州の好天による生産量の増加で、8%増の100万トンと予測される。生産量の増加に伴い、加工用と輸出用の果実が増加すると予測される。国内の需要を満たすため、輸入量は増加すると予想される。

チリの生産量は、好天と収穫面積の増加により、3%増の19万7千トンと予測される。出荷量の増加に伴い、消費量と輸出量は増加すると予測される。米国は、引き続き最大の輸出市場であると予想される。

<オレンジ>

世界の2024/25年度のオレンジ生産量は、エジプト、トルコ、米国での収穫量の減少がブラジルでの増産を上回ったため、66万2千トン減の4,520万トンと予測される。生産量の減少に伴い消費量と輸出量は減少するが、ブラジルでの生産量の増加により加工仕向量は増加する。



ブラジルの生産量は、降雨と気温がより安定する好ましい天候により、70万トン増の1,300万トンと予測される。生産量は昨年よりは増加するものの、好ましくない暑さと柑橘類ベルトにおけるカンキツグリーンング病の増加により、一昨年の水準を250万トン下回る。出荷量の増加と搾汁用果実の収益性の向上により、加工に仕向けられる果実の増加が予想されるため、生鮮消費量は減少すると予測される。

中国の生産量はほぼ横ばいの760万トンと予測される。加工と輸出に仕向けられる果実が微増し、消費量は減少するものと予測される。

エジプトの生産量は、開花期と着果期の悪天候により、12%減の370万トンと予測される。供給量が減少する結果、消費量と輸出量はともに減少する。世界のオレンジ果汁の需要に合わせて加工することで付加価値を高めるため、加工仕向量は倍増するものと予測される。

EUの生産量は、干ばつによる収穫量の減少とイタリア産の小玉化により、7万トン減の570万トンと予測される。生産量の減少に伴い生鮮消費量と加工仕向量は減少すると予測される。生産量の減少にも拘わらず、オレンジの品質が高いため輸出量は増加すると予想される。輸入量は供給量の減少に伴い増加すると予測される。主要な供給国は引き続きエジプト及び南アフリカであると予想される。

メキシコの生産量は、10万8千トン増の510万トンと予測される。これは、遅い降雨によって大玉化すると予想されるためである。生産量の増加に伴い消費量は増加すると予測されるが、加工用及び輸出用の果実は横ばいと予想される。

米国の生産量は、悪天候と継続的な病害、特にフロリダ州のカンキツグリーンング病のため、10%減の220万トン(88年間で最低の水準)と予測される。フロリダ州の生産量は33%減少し、カリフォルニア州の生産量は1%減少すると予測される。供給量の減少により、加工仕向量と生鮮消費量は減少する。輸出量が横ばいである一方、輸入量は生産量の減少に伴い増加する。

南アフリカの生産量は、好天と収穫面積の微増により、1%増の170万トンと予測される。需要が高い加工用に仕向けられる果実が増えると予想され、消費量は横ばいで、輸出量は減少する。EUが、引き続き最大の輸出市場であると予想される。

トルコの生産量は、開花期の悪天候により収量が低下し、3分の1近くの減少となる160万トンと予測される。生産量の減少に伴い、消費量は減少すると予測されるが、輸出量は横ばいである。

モロッコの生産量は、開花期の良好な天候条件と点滴灌漑の採用の増加により、1万7千トン増の96万トンと予測される。生産量の増加に伴い、生鮮消費量、加工仕向量、輸出量はそれぞれ増加すると予測される。EUが引き続き最大の輸出市場であると予想される。

オーストラリアの生産量は、好天と収穫面積の増加により、2万5千トン増の54万5千トンと予測される。供給量の増加に伴い、生鮮消費量と輸出量は増加する。

<オレンジ果汁>

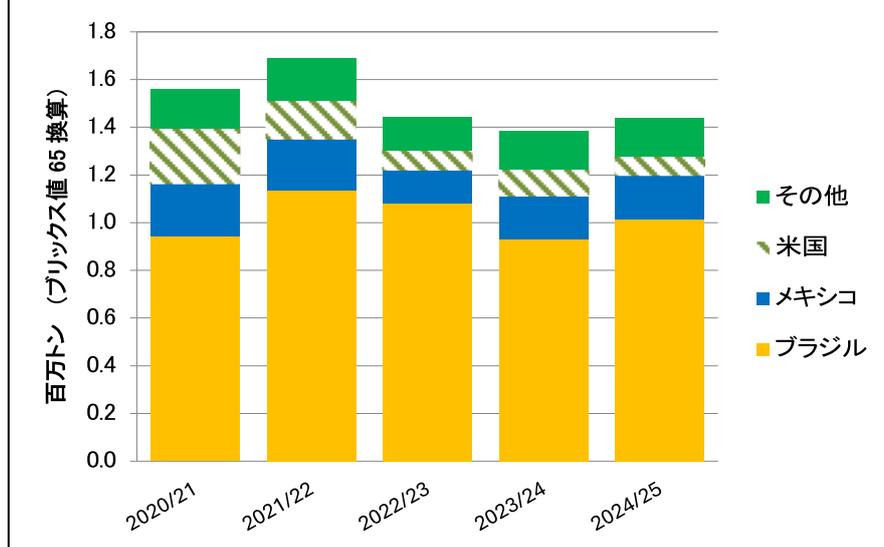
世界の2024/25年度のオレンジ果汁製造量は、ブラジルとメキシコでの増産が米国での減産を上回るため、4%増の140万トン(ブリックス値65換算)と予測される。消費量は減少するが、供給量の増加により輸出量は増加すると予測される。

ブラジルの製造量は、加工に仕向けられるオレンジの増加により、9%増の100万トンと予測される。供給量の増加に伴い輸出量は増加する一方、在庫量は横ばいと予測される。ブラジルは圧倒的に最大の製造国であり、世界のオレンジ果汁輸出量の4分の3を占めると予測される。

メキシコの製造量は、予想される果実のサイズと果汁含有量の改善により、4%増の18万7千トンと予測される。供給量の増加に伴い輸出量は増加するが、国内消費量は減少する。米国は引き続き最大の輸出市場であると予想される。

米国の製造量は、28%減で史上最低の8万トンと予測される。これは、加工に仕向けられるオレンジが特にフロリダ州で減少するためである。フロリダ州では、カンキツグリーンング病による落果やハリケーン、寒波等の天候上の問題のため、原料果実の収量は減少し続けている。消費量は横ばいと予測されるが、製造量の減少に伴い、輸入量はわずかに増加し、在庫量は減少すると予想される。

世界のオレンジ果汁製造量は ブラジルの増加とともに上昇



南アフリカの製造量は、加工に仕向けられるオレンジの増加により、4%増の5万7,100トンと予測される。消費量は価格の上昇により減少すると予測されるが、製造量の増加と世界的な需要の増加に伴い輸出量は増加すると予測される。

EUの製造量は、より多くのオレンジが輸出されると予想され、加工用の果実が減少するため、7%減の5万トンと予測される。ブラジルからの輸入量の増加見込みにより消費量は増加し、生産量の減少に伴い輸出量は減少すると予測される。

<タンジェリン/マンダリン>

世界の2024/25年度の生産量は、主にトルコの悪天候と収量の低下により、99万6千トン減の3,750万トンと予測される。輸出量は微増するが、供給量の減少に伴い、消費量と加工仕向量はどちらも減少する。

トルコの実産量は、開花期の悪天候と収量の低下により、3分の1以上の減となる190万トンと予測される。供給量の減少に伴い消費量と輸出量は減少すると予測される。

中国の実産量は、天候に恵まれ10万トン増の2,700万トンと予測される。消費量は横ばいだが、生産量の増加に伴い輸出量は増加する。ベトナム、キルギスタン、ベトナムは引き続き最大の市場であると予想される。

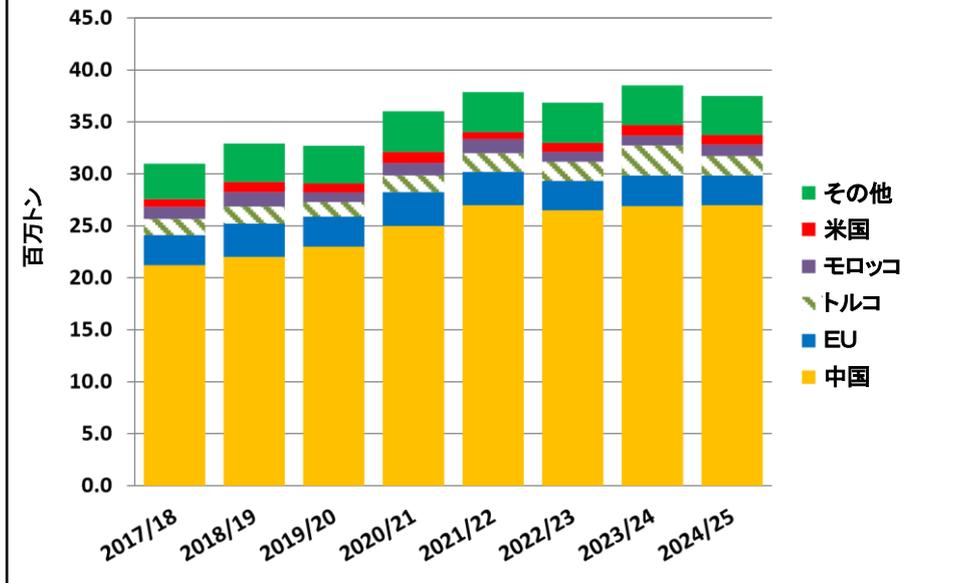
EUの実産量は、イタリアの夏の干ばつ等の悪天候により、4%減の280万トンと予測される。生産量の減少に伴い消費量、加工仕向量、輸出量が減少すると予想され、トルコ(通常は2番目に大きな供給国)の供給量の減少により、輸入量もわずかに減少すると予想される。トルコ国内の供給量が少ないため、モロッコと南アフリカが主要な供給国になると予想される。

モロッコの実産量は、主に収穫面積の増加と灌漑方法の改善により、16%増の110万トンと予測される。生産量の増加に伴い、消費量と輸出量は増加すると予測される。

米国の生産量は、カリフォルニア州とフロリダ州の悪天候と収穫量の減少により、9%減の92万トンと予測される。供給量の減少に伴い、消費量と加工仕向量は減少し、輸入量は増加すると予測される。

南アフリカの実産量は、好天と収穫面積の増加により、3%増の79万トンと予測される。生産量の増加と需要の高まりに伴い、消費量は増加する。生産量の増加、防雹ネット(収量と果実の品質の両方を改善すると期待される)等への投資及び輸出に適した供給量の増加により、輸出量は増加するものと予測される。

世界のタンジェリン/マンダリン生産量はトルコの減少とともに低下



ペルーの生産量は、好天が予想されるため2%増の57万トンと予測される。供給量の増加に伴い消費量と輸出量はどちらも増加すると予測される。米国は引き続き最大の輸出市場であると予想される。

チリの生産量は、好天と収穫面積の拡大により、13%増の25万トンと推定される。出荷量の増加に伴い消費量と輸出量は増加すると予測される。米国は引き続き最大の輸出市場であると予想される。

グレープフルーツ

世界の2024/25年度の世界生産量は、トルコと米国の減少が中国の増産を上回ったため、微減の690万トンと予測される。消費量はわずかに減少し、輸出量と加工仕向量はそれぞれわずかに増加する。

中国の生産量は、好天と高品質な果実に対する強い需要により、5万トン増の530万トンと予測される。生産量の増加に伴い、消費量、輸出量、加工仕向量はすべて増加する。

メキシコの生産量は微増の48万9千トンと予測される。消費量はやや減少すると予測されるが、生産量の緩やかな増加に伴い輸出量は増加すると予想される。

南アフリカの生産量は、好天と収穫面積の増加により、1%増の42万5千トンと予測される。供給量の増加に伴い消費量と輸出量はどちらも増加すると予測されるが、加工仕向量は変わらない。中国とEUが最大の輸出市場であると予想される。

米国の生産量は、カリフォルニア州とフロリダ州での面積と生産量の減少により、4万1千トン減の27万1千トンと予測される。供給量の減少に伴い、消費量、加工仕向量及び輸出量は、すべて減少する。輸入量は、南アフリカからの出荷量の減少とこれまでの輸入のペースに基づいて横ばいと予測される。

トルコの生産量は、開花期の好ましくない暑さが収量を低下させると予想されるため、3分の1以上の減となる18万トンと予測される。供給量の減少に伴い、消費量と輸出量は減少すると予測される。

EUの生産量は、収穫面積がわずかに増えるため、微増の11万1千トンと予測される。加工に仕向けられる果実は減少すると予想され、消費量と輸出量は増加する。生産量の増加に伴い輸入量は横ばいとなる。

オレンジ(生鮮) 主要国の生産需給統計(千トン)

	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24	2024/25 1月推計		2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24	2024/25 1月推計
	生産量								輸出量				
ブラジル	14,870	14,676	16,932	15,469	12,300	13,000	エジプト	1,493	1,701	1,556	1,819	2,300	1,950
中国	7,400	7,500	7,550	7,600	7,630	7,620	南アフリカ	1,260	1,296	1,298	1,232	1,111	1,100
EU	6,268	6,531	6,728	5,610	5,728	5,658	米国	507	467	335	345	339	340
メキシコ	2,530	4,649	4,595	4,854	4,942	5,050	EU	417	410	403	343	307	325
エジプト	3,200	3,570	3,000	3,600	4,200	3,700	トルコ	293	223	390	177	256	260
米国	4,766	3,980	3,108	2,312	2,502	2,245	オーストラリア	181	160	144	153	180	190
南アフリカ	1,457	1,558	1,680	1,630	1,675	1,690	中国	52	100	64	49	158	160
トルコ	1,700	1,300	1,750	1,320	2,311	1,600	チリ	90	105	81	95	105	105
ベトナム	1,017	1,161	1,583	1,583	1,583	1,583	モロッコ	117	92	130	39	60	90
モロッコ	806	1,039	1,150	783	820	960	メキシコ	65	69	76	63	53	54
アルゼンチン	700	750	726	700	760	620	アルゼンチン	83	88	63	35	62	52
オーストラリア	485	505	535	515	520	545	香港	117	87	68	71	49	50
コスタリカ	285	290	300	305	225	250	サウジアラビア	12	11	13	15	16	16
チリ	135	200	164	180	186	190	マレーシア	3	5	6	9	4	5
グアテマラ	170	167	168	168	168	168	シンガポール	4	3	5	6	4	5
その他	289	297	350	354	336	345	その他	55	18	17	7	6	6
合計	46,078	48,173	50,319	46,983	45,886	45,224	合計	4,749	4,835	4,649	4,458	5,010	4,708
生鮮国内消費量							輸入量						
中国	7,240	7,291	7,460	7,544	7,408	7,380	EU	960	860	735	1,046	938	950
EU	5,963	5,955	5,949	5,640	5,660	5,635	ロシア	432	453	494	461	485	485
メキシコ	1,596	2,416	2,391	2,443	2,606	2,717	サウジアラビ	381	439	429	431	430	430
ブラジル	4,967	4,582	4,669	4,500	2,594	2,497	イラク	259	221	291	246	280	280
ベトナム	1,062	1,236	1,639	1,618	1,623	1,623	UAE	234	190	223	277	275	275
トルコ	1,348	1,018	1,283	1,082	1,935	1,260	米国	200	218	236	214	234	260
米国	1,409	1,233	1,170	1,197	1,094	1,255	英国	256	242	250	215	221	225
エジプト	1,372	1,519	1,144	1,481	1,600	1,150	カナダ	198	186	187	178	183	185
モロッコ	654	897	965	704	710	815	バングラデシ	218	294	254	188	160	160
ロシア	426	446	488	459	483	483	中国	292	241	223	213	161	150
イラク	393	364	449	404	438	438	香港	270	208	191	167	123	125
サウジアラビ	369	428	416	416	414	414	マレーシア	87	104	120	100	105	105
アルゼンチン	428	478	549	500	470	350	韓国	116	110	78	87	97	95
UAE	233	187	218	276	273	273	ウクライナ	89	88	75	60	74	75
英国	219	238	250	215	220	225	スイス	73	74	71	70	68	70
その他	1,754	1,855	1,840	1,685	1,624	1,662	日本	91	86	72	68	69	65
合計	29,433	30,143	30,880	30,164	29,152	28,177	コスタリカ	71	68	52	60	53	55
加工仕向量							シンガポール	42	41	42	43	49	50
ブラジル	9,915	10,118	12,291	11,009	9,738	10,540	ベトナム	45	75	56	35	40	40
メキシコ	900	2,200	2,150	2,385	2,304	2,300	ブラジル	21	24	28	40	32	37
米国	3,050	2,498	1,839	984	1,303	910	ノルウェー	30	32	33	33	33	33
EU	848	1,026	1,111	673	699	648	グアテマラ	38	49	45	32	32	32
エジプト	335	350	300	300	300	600	トルコ	51	46	45	32	1	30
南アフリカ	180	240	355	369	547	571	メキシコ	31	36	22	37	21	21
中国	400	350	249	220	225	230	オーストラリア	16	11	10	10	10	10
アルゼンチン	190	186	116	168	231	220	その他	11	14	17	15	16	13
オーストラリア	195	226	215	210	200	195	合計	4,512	4,410	4,279	4,358	4,190	4,256
コスタリカ	213	215	212	218	157	174	UAEはアラブ首長国連邦						
その他	182	196	231	183	210	207							
合計	16,408	17,605	19,069	16,719	15,914	16,595							

分割年表示は収穫販売年度を表し、北半球では概ね第1年次の11月から第2年次の10月の期間に該当する。
 南半球では、収穫はほぼすべてが第2年次に行われ、収穫販売年度は第2年次に始まる次の期間である。
 アルゼンチン 1月から12月、南アフリカ 2月から翌年1月、オーストラリア 4月から翌年3月、ブラジル 7月から翌年6月
 輸入量の合計と輸出量の合計は、上記の販売年度の相違等により一致しないことがある。

オレンジ果汁 主要国の生産需給統計
(ブリックス値 65 換算、千トン)

	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24	2024/25 1月推計
製造量						
ブラジル	938	944	1,135	1,080	930	1,012
メキシコ	90	220	215	140	180	187
米国	297	230	159	85	111	80
南アフリカ	18	24	36	37	55	57
EU	66	80	86	52	54	50
中国	31	27	19	17	18	18
オーストラリア	14	17	17	16	15	15
その他	16	17	22	17	20	20
合計	1,470	1,559	1,688	1,444	1,382	1,438
国内消費量						
米国	556	542	526	497	486	486
EU	589	585	541	472	419	466
中国	89	108	129	133	122	122
ブラジル	63	70	73	75	60	58
カナダ	70	59	66	57	66	57
日本	60	68	65	63	56	56
オーストラリア	32	27	26	23	24	24
その他	230	202	179	152	155	35
合計	1,689	1,660	1,606	1,472	1,389	1,304
期末在庫量						
米国	293	240	156	126	121	90
南アフリカ	11	11	13	7	20	34
EU	15	15	15	15	15	15
日本	40	22	15	9	12	13
ブラジル	151	15	9	8	4	4
その他	5	4	5	5	4	4
合計	515	308	213	170	176	160
輸出量						
ブラジル	1,036	1,010	1,068	1,006	874	954
メキシコ	105	217	210	137	174	182
EU	162	132	112	111	114	111
南アフリカ	30	22	31	41	41	42
米国	34	31	31	24	26	25
その他	54	50	42	45	36	34
合計	1,421	1,463	1,494	1,365	1,266	1,347
輸入量						
EU	685	637	567	531	479	527
米国	210	290	314	406	396	400
中国	60	83	112	119	111	111
カナダ	84	78	80	77	76	65
日本	76	50	58	57	59	57
オーストラリア	20	13	14	10	12	13
韓国	13	11	11	12	11	10
その他	231	195	161	137	134	14
合計	1,379	1,356	1,317	1,349	1,278	1,197

ブリックス値65の1トン(メートル法)はブリックス値42の344.8ガロン及び天然果汁の1.392.6ガロンに相当する。
 分割年表示は収穫販売年度を表し、北半球では概ね第1年次の10月から第2年次の9月の期間に該当する。
 南半球では、収穫はほぼすべてが第2年次に行われ、収穫販売年度は第2年次に始まる次の期間である。
 南アフリカ 2月～翌年1月、オーストラリア 4月～同3月、ブラジル 7月～同6月
 輸入量の合計と輸出量の合計は、上記の販売年度の相違等により一致しないことがある。

タンジェリン/マンダリン(生鮮) 主要国の生産需給統計
(千トン)

	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24	2024/25 1月推計
生産量						
中国	23,000	25,000	27,000	26,500	26,900	27,000
EU	2,889	3,245	3,190	2,821	2,955	2,845
トルコ	1,400	1,600	1,810	1,860	2,883	1,880
モロッコ	926	1,205	1,360	927	950	1,100
米国	856	1,083	668	875	1,013	920
日本	962	976	954	878	871	830
南アフリカ	461	591	639	723	770	790
ペルー	526	540	570	550	560	570
韓国	631	655	613	582	580	565
チリ	210	230	158	268	221	250
その他	850	901	890	861	799	756
合計	32,711	36,026	37,852	36,845	38,502	37,506
生鮮国内消費量						
中国	21,768	23,577	25,889	25,235	25,247	25,250
EU	2,694	3,041	3,051	2,711	2,711	2,700
米国	1,004	1,046	929	1,010	1,077	1,062
トルコ	614	740	879	1,021	1,852	1,059
ロシア	816	943	879	851	781	924
日本	902	930	895	827	814	775
モロッコ	515	739	735	474	558	600
その他	2,680	3,077	2,853	2,789	2,913	2,819
合計	30,993	34,093	36,110	34,918	35,953	35,189
加工仕向量						
中国	620	630	600	580	600	600
EU	272	277	247	296	384	295
米国	198	357	193	271	336	293
南アフリカ	47	44	76	69	71	71
日本	80	68	71	67	69	69
アルゼンチン	76	60	70	50	50	40
韓国	77	78	66	66	43	40
その他	70	61	61	76	59	64
合計	1,440	1,575	1,384	1,475	1,612	1,472
輸出量						
中国	657	857	566	752	1,097	1,200
トルコ	827	898	983	894	1,038	830
南アフリカ	389	507	521	622	655	674
モロッコ	411	466	625	453	392	500
EU	330	350	322	296	314	300
ペルー	214	215	224	206	225	225
チリ	182	194	131	237	191	218
その他	255	300	236	282	265	265
合計	3,265	3,787	3,608	3,742	4,177	4,212
輸入量						
ロシア	824	955	884	852	782	925
米国	391	375	484	458	460	490
EU	407	423	430	482	454	450
ベトナム	204	321	220	317	373	375
英国	289	296	287	290	307	307
カナダ	159	162	166	158	175	175
ウクライナ	184	201	173	134	155	155
インドネシア	69	98	112	118	115	115
フィリピン	112	174	114	102	107	107
タイ	73	135	90	62	92	92
その他	275	289	290	317	220	176
合計	2,987	3,429	3,250	3,290	3,240	3,367

分割年表示は収穫販売年度を表し、北半球では概ね第1年次の10月から第2年次の9月の期間、南半球では概ね第2年次の4月から翌年の3月の期間に該当する。
 南半球では、収穫はほぼすべてが第2年次に行われる。
 輸入量の合計と輸出量の合計は、上記の販売年度の相違等により一致しないことがある。

グレープフルーツ(生鮮) 主要国の生産需給統計 (千トン)

	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24	2024/25 1月推計
生産量						
中国	4,930	4,950	5,200	5,150	5,200	5,250
メキシコ	491	491	453	489	488	489
南アフリカ	345	351	416	415	420	425
米国	517	397	339	308	312	271
トルコ	249	238	249	198	285	180
イスラエル	143	121	175	155	144	155
EU	95	106	106	98	110	111
その他	27	27	27	25	25	25
合計	6,797	6,681	6,965	6,838	6,984	6,906
生鮮国内消費量						
中国	4,797	4,867	5,134	5,029	5,039	5,050
メキシコ	376	472	440	484	481	480
EU	374	362	300	277	288	290
米国	250	231	152	193	204	175
ロシア	119	75	66	106	118	119
トルコ	65	77	103	102	153	74
日本	86	79	70	56	58	56
カナダ	37	37	31	28	30	30
ウクライナ	39	37	23	17	24	24
英国	28	28	26	24	22	23
その他	28	25	35	33	27	34
合計	6,199	6,290	6,380	6,349	6,444	6,355
加工仕向量						
南アフリカ	94	59	179	201	207	211
米国	226	138	177	116	121	114
イスラエル	78	60	97	96	98	98
中国	0	50	60	45	46	60
EU	14	13	13	10	18	12
その他	98	3	3	3	3	3
合計	510	323	529	471	493	498
輸出量						
中国	209	158	117	152	204	230
南アフリカ	244	290	238	217	214	215
トルコ	184	161	149	96	132	106
イスラエル	59	54	62	44	33	37
EU	27	26	17	20	19	23
米国	56	48	34	22	24	19
メキシコ	21	21	15	9	9	10
その他	29	30	17	11	7	7
合計	829	788	649	571	642	647
輸入量						
EU	320	295	224	209	215	214
ロシア	121	76	69	107	119	120
中国	76	125	111	76	89	90
米国	15	20	24	23	37	37
日本	61	54	45	33	35	33
カナダ	37	37	31	28	30	30
ウクライナ	39	37	23	17	24	24
英国	31	31	26	24	22	23
香港	31	34	23	17	12	12
スイス	7	7	6	6	6	6
その他	3	4	11	13	6	5
合計	741	720	593	553	595	594

分割年表示は収穫販売年度を表し、北半球では概ね第1年次の10月から第2年次の9月の期間、南半球では概ね第2年次の4月から翌年の3月の期間に該当する。

南半球では、収穫はほぼすべてが第2年次に行われる。輸入量の合計と輸出量の合計は、上記の販売年度の相違等により一致しないことがある。

レモン/ライム(生鮮) 主要国の生産需給統計 (千トン)

	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24	2024/25 1月推計
生産量						
メキシコ	2,851	2,870	2,954	3,101	3,240	3,500
トルコ	950	1,100	1,500	1,320	2,325	1,600
EU	1,481	1,733	1,635	1,444	1,773	1,517
アルゼンチン	1,491	1,800	1,930	1,700	1,450	1,380
米国	983	804	960	994	927	1,001
南アフリカ	620	627	748	760	730	780
チリ	204	200	136	164	192	197
その他	226	228	231	224	225	236
合計	8,806	9,362	10,094	9,707	10,862	10,211
生鮮国内消費量						
メキシコ	1,549	1,757	1,885	1,942	2,105	2,255
EU	1,514	1,837	1,830	1,605	1,696	1,625
米国	1,407	1,426	1,383	1,433	1,515	1,506
トルコ	520	434	807	721	1,649	933
サウジアラビア	188	183	193	218	207	212
ロシア	221	265	244	254	204	205
アルゼンチン	160	150	273	76	149	126
カナダ	109	108	112	106	117	117
UAE	101	102	107	108	107	107
チリ	109	100	83	99	100	101
その他	423	427	423	398	417	231
合計	6,301	6,789	7,340	6,960	8,266	7,418
加工仕向量						
アルゼンチン	1,078	1,388	1,401	1,405	1,132	1,090
メキシコ	507	350	398	420	430	500
米国	301	158	337	353	257	375
EU	314	292	293	298	438	302
南アフリカ	138	103	159	158	159	153
トルコ	51	50	50	50	50	50
日本	28	28	30	29	29	29
その他	18	16	12	12	12	13
合計	2,435	2,385	2,680	2,725	2,507	2,512
輸出量						
メキシコ	798	769	680	744	710	750
トルコ	382	620	648	554	628	620
南アフリカ	458	499	557	565	530	590
アルゼンチン	256	264	258	220	170	165
EU	174	155	142	123	141	140
米国	93	81	87	80	79	95
チリ	97	102	56	68	90	93
その他	43	29	17	21	24	23
合計	2,301	2,519	2,445	2,375	2,372	2,476
輸入量						
米国	818	861	847	872	924	975
EU	521	551	630	582	502	550
ロシア	225	266	245	254	205	205
サウジアラビア	144	130	134	162	155	160
カナダ	109	108	112	106	117	117
UAE	93	94	98	99	98	98
日本	48	44	46	45	45	46
香港	31	37	29	24	25	25
チリ	11	13	12	13	8	8
メキシコ	3	6	9	5	5	5
その他	228	221	209	191	199	6
合計	2,231	2,331	2,371	2,353	2,283	2,195

分割年表示は収穫販売年度を表し、北半球では概ね第1年次の10月から第2年次の9月の期間である。

南半球では、収穫は第2年の1月から12月に行われる。輸入量の合計と輸出量の合計は、上記の販売年度の相違等により一致しないことがある。